

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【公開番号】特開2015-104623(P2015-104623A)

【公開日】平成27年6月8日(2015.6.8)

【年通号数】公開・登録公報2015-037

【出願番号】特願2013-249313(P2013-249313)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 8

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

A 6 3 F 7/02 3 5 2 L

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月1日(2016.12.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技に使用する遊技価値を遊技者に提供することが可能な遊技装置から出力される情報を収集して管理する遊技場の管理システムにおいて、

前記遊技価値の提供を有料とする有料設定又は前記遊技価値の提供を無料とする無料設定で前記遊技装置を運用するものとし、

前記有料設定で運用される前記遊技装置で遊技を行っている遊技客に関する情報を収集することが可能な第1情報収集手段と、

前記無料設定で運用される前記遊技装置で遊技を行っている遊技客に関する情報を収集することが可能な第2情報収集手段と、

前記第1情報収集手段が収集した情報と前記第2情報収集手段が収集した情報に基づき遊技客の動向を分析することが可能な動向分析手段と、を備えたことを特徴とする管理システム。

【請求項2】

前記遊技場の接客日には、前記有料設定で運用される前記遊技装置で遊技させる通常接客日と、前記無料設定で運用される前記遊技装置で遊技可能な特殊接客日とがあり、

前記動向分析手段は、

前記特殊接客日以前からの来場があって当該特殊接客日に来場した既存の遊技客の動向を分析することが可能な既存客動向分析手段と、

前記特殊接客日以前の来場がなく当該特殊接客日に来場した新規の遊技客の動向を分析することが可能な新規客動向分析手段と、を備えたことを特徴とする請求項1に記載の管理システム。

【請求項3】

前記既存客動向分析手段は、

前記既存の遊技客の前記特殊接客日前後の前記通常営業日における来場頻度の変化を判定することが可能な来場頻度変化分析手段を備えたことを特徴とする請求項2に記載の管理システム。

【請求項4】

前記遊技場には、遊技特性が異なる複数の前記遊技装置が設置されてなり、
前記既存客動向分析手段は、

前記既存の遊技客の前記特殊接客日前後の前記通常営業日において嗜好する遊技特性の変化を判定することが可能な嗜好遊技特性変化分析手段を備えたことを特徴とする請求項2又は3に記載の管理システム。

【請求項5】

前記新規客動向分析手段は、

前記新規の遊技客の前記特殊接客日以降の前記通常接客日における再来場状況を判定することが可能な再来場状況分析手段を備えたことを特徴とする請求項2から4の何れか一つに記載の管理システム。

【請求項6】

前記遊技場には、遊技特性が異なる複数の前記遊技装置が設置されてなり、
前記新規客動向分析手段は、

前記新規の遊技客の前記特殊接客日と再来場した前記通常接客日において選択した前記遊技装置の遊技特性の変化を判定することが可能な選択遊技特性変化分析手段を備えたことを特徴とする請求項2から5の何れか一つに記載の管理システム。

【請求項7】

前記遊技場の接客日には、前記有料設定で運用される前記遊技装置で遊技させる通常接客日と、前記無料設定で運用される前記遊技装置で遊技可能な特殊接客日とがあり、

前記動向分析手段は、

前記特殊接客日前後の前記通常接客日における来場遊技客数の変化を判定することが可能な来場遊技客数変化分析手段を備えたことを特徴とする請求項1から6の何れか一つに記載の管理システム。

【請求項8】

前記遊技場の接客日には、前記有料設定で運用される前記遊技装置で遊技させる通常接客日と、前記無料設定で運用される前記遊技装置で遊技可能な特殊接客日とがあり、

前記動向分析手段は、

前記特殊接客日前後の前記通常接客日における前記遊技装置の稼働状況の変化を判定することが可能な稼動状況変化分析手段を備えたことを特徴とする請求項1から7の何れか一つに記載の管理システム。

【請求項9】

前記稼働状況変化分析手段の判定結果に基づき前記特殊接客日による費用対効果を算出することが可能な費用対効果算出手段を備えたことを特徴とする請求項8に記載の管理システム。

【請求項10】

前記管理システム及び／又は前記遊技装置は、

前記遊技装置における前記遊技価値の提供動作を前記有料設定又は前記無料設定に設定することが可能な提供動作設定手段を備え、

前記遊技装置は、前記提供動作設定手段によって前記無料設定に設定された状態である場合に、遊技場に会員登録された遊技客が所持する会員記憶媒体を受け付けたことに基づき当該無料設定で動作することが可能であることを特徴とする請求項1から9の何れか一つに記載の管理システム。

【請求項11】

前記遊技装置は、

前記遊技価値の提供を受けるための料金となる有価価値の入金を受け付けて所定の記憶媒体に記憶させることができ入金受付手段と、

前記遊技価値の提供に使われなかった前記有価価値が記憶された前記所定の記憶媒体を排出することができる記憶媒体排出手段と、

前記無料設定での運用中に前記入金受付手段の動作を規制することが可能な入金受付規制手段と、を備えたことを特徴とする請求項1から10の何れか一つに記載の管理システ

Δ_{\circ}